

陳情審査を市民感覚に近付けた期間で審議して頂くための陳情

(議会運営委員会付託)

受理番号 第 83 号

受理年月日 平成 24 年 3 月 1 日

付託年月日 平成 24 年 3 月 23 日

陳情者 . . . . .  
. . . . .

陳情原文 今期は政治・経済の不安定さに加え、3・11の大震災および放射線による人体への影響など、今までにない危機の中、議会におかれましては前期と比べると迅速な対応が行われているように感じます。

ただ、定例会に陳情したものが初めて審議されても初回は資料請求に留まり結論が出ないこと、また休憩を挟まない長時間の会議により議員や職員の方に大変な負担を強いているようにも感じます。

つきましては、貴議会にて下記のことについて、ご検討頂けますよう陳情いたします。

記

- 1 定例会開催中に常任委員会を2日間以上開催すること。
- 2 常任委員会での審議が2時間を超えそうな場合は、委員長の判断で適宜1回につき5分以上の休憩を挟むこと。